

第 61 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会
後援 九州大学大学院 博士課程教育リーディングプログラム分子システムデバイスコース
九州大学・博士課程教育リーディングプログラム・グリーンアジア国際戦略プログラム

会期 9月23日(火) 13時～18時35分、
9月24日(水) 9時～18時35分、
9月25日(木) 9時～16時25分

会場 九州大学病院キャンパス 医学部 百年講堂
(福岡市東区馬出3丁目1番1号)
口頭発表・ショートトーク会場：大ホール
ポスター会場：中ホールほか

交通 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車徒歩8分

参加登録予約申込締切 8月28日(木)
予稿集発行日 9月8日(月)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能、
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式

口頭発表：発表14分・討論5分，交代1分
ポスター・ショートトーク：
10時20分～12時(予定)・発表1分，交代10秒
ポスター発表：12時5分(予定)～13時35分
(ポスター掲示：9時30分～)

第1日目 [9月23日(火)]

口頭発表会場 百年講堂 大ホール

座長 依光 英樹 (13:00～14:20)

- O1-01 カルボランアニオンのクロスカップリング反応の開発と機能創出(理研・東大院薬) ○滝田 良・大塚 麻衣・金澤 純一朗・内山 真伸
- O1-02 *PGeP*-ピンサー型パラジウム錯体を触媒とするギ酸塩を用いたアレン類のヒドロカルボキシル化反応(東大院理) ○朱 川・佐々野 浩太・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- O1-03 パラジウム触媒によるアルキニルアリアルエーテルのオルト位炭素-水素結合活性化を伴った累積二重結合化合物との環化付加反応(中央大研究開発機構) ○南 安規・神田 真由子・檜山 爲次郎
- O1-04 Pd-フェナントロリン錯体を利用するチオカルボニルアレンの直接アリアル化反応(岐阜大工) ○山内 貴之・芝原 文利・村井 利昭

座長 芝原 文利 (14:25～15:45)

- O1-05 2-ブromo-3-ヘキシルチオフェンのパラジウム触媒直接的アリアル化重合における特異な重合挙動(京大化研) ○脇岡 正幸・竹谷 知祥・飯塚 英祐・中村 友紀・後藤 淳・小澤 文幸
- O1-06 キラルらせん高分子触媒 *PQXphos*/Pd を用いたエナンチオ選択性の温度スイッチング(京大院工) ○赤井 勇斗・山本 武司・杉野目 道紀
- O1-07 ナノグラフェン合成を指向したパラジウム触媒による1段階芳香環 π 拡張反応(名大院理・名大WPI-ITbM・JST-ERATO) ○尾崎 恭平・村井 啓一郎・川澄 克光・伊藤 英人・伊丹 健一郎

O1-08 パラジウム/銅協働触媒によるアルケンのアリアルホウ素化反応(京大院工) ○仙波 一彦・中尾 佳亮

座長 木村 正成 (15:50～17:10)

- O1-09 パラジウム触媒を用いたビスビリアルアルキンのC-H結合活性化による9,9'-ビフルオレニリデン誘導体の合成(東北大 WPI-AIMR) ○金 鉄男・趙 健・浅尾 直樹・山本 嘉則
- O1-10 パラジウム触媒による(Z)- β -ハロステレンと α -プロモベンジルアルコールの環化反応を利用したフェナントレン誘導体の合成(岡山大院自然) ○岩崎 真之・荒木 康宏・飯野 翔平・西原 康師
- O1-11 チェーンウォーキングを経る1,n-ジエンの触媒的タンデム型環化/ヒドロシリル化による五員環構築(慶大理工) ○河内 卓彌・市瀬 和也・濱崎 太郎・垣内 史敏
- O1-12 シリコンナノ構造体担持パラジウムナノ粒子触媒の開発と有機変換反応への応用(理研CSRS・九州大学WPI-I2CNER・分子研) ○山田 陽一・湯山 喜也・佐藤 太久真・藤川 茂紀・魚住 泰広

座長 中尾 佳亮 (17:15～18:35)

- O1-13 パラジウム触媒を用いるジベンゾチオフェンスルホニウム塩の開環アリアル化と続くC-Hアリアル化によるトリフェニレンの合成(京大院理) バス ダナンジヤン・○依光 英樹・大須賀 篤弘
- O1-14 ニッケラサイクルを介する不飽和カルボン酸およびフェニル酢酸の選択的合成(長崎大院工) ○森 崇理・川原 央帆・二ノ方 亮・小野寺 玄・木村 正成
- O1-15 0価ニッケル触媒存在下、四フッ化エチレン、エチレン、およびアルデヒドとの鎖状交差三量化反応(阪大院工) ○大橋 理人・河島 拓矢・白瀧 浩志・菊嶋 孝太郎・生越 専介
- O1-16 [5]シクロパラフェニレンの合成(京大化研) ○茅原 栄一・パテル ビジヤイ クマー・山子 茂

第2日目 [9月24日(水)]

口頭発表会場 百年講堂 大ホール

座長 高尾 俊郎 (9:00～10:20)

- O2-01 窒素架橋二核モリブデン錯体による窒素固定反応機構の理論的研究(九大先導研・京大 ESICB・東大院工) ○田中 宏昌・荒芝 和也・栗山 翔吾・中島 一成・西林 仁昭・吉澤 一成
- O2-02 1列に並んだ5つの炭素のチタン上での2つの炭素と3つの炭素部分への分離(北大触セ・愛教大) 謝 宜芳・○宋 志毅・中島 清彦・菅野 研一郎・高橋 保
- O2-03 多金属チタンヒドリド錯体を用いたベンゼンの炭素-炭素結合切断と骨格変換反応(理研) ○胡 少偉・島 隆則・宍 小輝・羅 一・羅 根・侯 召民
- O2-04 窒素分子活性化により合成されるバナジウムニトリド錯体の反応性(東工大院理工) ○石田 豊・川口 博之

P2ポスター・ショートトーク会場 百年講堂 大ホール

座長 石山 竜生 (10:20～)

- P2A-01 キレート多座フェノキシアミン配位子を有するTi-Al2核錯体の合成と反応性：エチレン重合における各種単座アニオン配位子の効果(首都大院理) ○テワセクソン ウドムチャイ・滝井 祐貴・稲垣 昭子・野村 琴広
- P2A-02 3位へのかさ高い置換基の導入によるキラル

- H₈-BINOL チタン触媒の高活性化の要因(京工織大院工芸科学) ○林 保輝・山村 宣晶・楠川 隆博・原田 俊郎
- P2A-03 シライミンを配位子とする配位不飽和チタン錯体の発生と反応性(弘前大院理工) ○蝦名 祥哉・岡崎 雅明
- P2A-04 チタノセン錯体上で起こる炭素-炭素結合切断反応のインデン誘導体合成反応への応用(北大触セ・愛教大) ○水上 雄貴・栗 海軍・中島 清彦・宋 志毅・高橋 保
- P2A-05 かさ高い単座アリアルキッド配位子を有するチタン錯体の合成と構造(近畿大理工) ○金澤 涉也・谷川 智春・橋爪 大輔・松尾 司
- P2A-06 ハロゲン化チタンにより促進されるアゼチジン-3-オンの位置選択的開環ハロゲン化反応(三重大院工) ○八谷 巖・森 亮太・有賀 静佳・清水 真
- P2A-07 5 価のバナジウム触媒を用いるエナンチオ選択的炭素-炭素結合形成反応の開発と応用(阪大産研・岩手医大薬) ○滝澤 忍・辻原 哲也・小寺 純平・吉田 泰志・佐古 真・河野 富一・笹井 宏明
- P2A-08 スマネニル配位子を有する 4 族メタロセン型錯体の合成と特性(阪大院工) ○加藤 俊・雨夜 徹・高橋 佑来・森内 敏之・平尾 俊一
- P2A-09 NbCl₅ 触媒を用いたアルキンとオレフィンとの位置選択的[2+2+2]分子間環化付加反応(関西大化学生命工) ○亀井 基史・大洞 康嗣
- P2A-10 タンタル 2 核錯体によるアルキンの環化 3 量化反応(阪大院基礎工) ○山元 啓司・劍 隼人・真島 和志
- P2A-11 Cp マンガン錯体におけるエンド型開環メタセシス反応および不斉合成への応用(阪府大院理・北大触セ) ○チェン ヤーイー・荒江 祥永・ウ チェン・神川 憲・高橋 保・小笠原 正道
- P2A-12 星型の有機 π 共役集積体の精密合成:オレフィンメタセシスによるアプローチ(首都大院理) ○藤尾 隆史・稲垣 昭子・野村 琴広
- P2A-13 オレフィンメタセシスを用いる星型共役ポリマー集積体の One-Pot 精密合成(首都大院理) ○三輪田 知宏・Tahmina Haque・高水 賢治・稲垣 昭子・野村 琴広
- P2A-14 η³-α-シラベンジルモリブデンおよびタングステン錯体と 2-置換ピリジンとの反応による Si-C あるいは W-Si 結合切断(東北大院理) ○菅野 雄斗・小室 貴士・飛田 博実
- P2A-15 モリブデンと前周期金属を含む金属-硫黄クラスターによる N₂ 活性化(名大院理) 内田 圭亮・唯 美津木・○大木 靖弘
- P2A-16 アザフェロセン型ピンサー配位子を有するモリブデン窒素錯体の合成と反応性(東大院工) ○栗山 翔吾・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭
- P2A-17 (η⁶-アレーン)クロム錯体をプラットフォームとした不斉開環メタセシス反応による P-キラルホスフィンの触媒的不斉合成(北大触セ・阪府大院理) 小笠原 正道・○荒江 祥永・曾 雅怡・池端 亮介・呉 威毅・高橋 保・神川 憲
- P2A-18 α-ジイミンや α-イミノキノンを配位子として有するタングステンイミドアルキリデン錯体の合成とオレフィンメタセシス反応(阪大院基礎工) ○棚橋 宏将・劍 隼人・真島 和志
- P2A-19 アニオン性 η²-シラルデヒド-タングステン錯体の合成と構造(東北大院理) ○福田 哲也・橋本 久子・飛田 博実
- P2A-20 レニウムビニリデン中間体を経るメタントリカルボン酸エステルの末端アルキンへの触媒的逆 Markovnikov 型付加(岡山大院自然) ○堀 駿介・村井 征史・高井 和彦
- P2A-21 4,4'-ビピリジル骨格を基盤とする二核レニウム錯体の合成と性質(名大院工) ○鎌塚 拓人・三宅 由寛・忍久保 洋
- P2A-22 酸化レニウム(VII)触媒とホスファイト還元剤を用いる立体特異的なエポキシドの脱酸素反応(岡山大院自然) ○中桐 卓也・村井 征史・高井 和彦
- P2A-23 結晶スポンジ法を用いた有機金属化合物の結晶構造解析(東大院工) ○高橋 侑己・猪熊 泰英・藤田 誠
- P2A-24 鉄触媒と有機ホウ素化合物を用いた炭素-水素結合活性化反応(東大院理) ○尚 睿・イリエシユ ラウレアン・浅子 壮美・中村 栄一
- P2A-25 芳香族アミン類の鉄触媒 C-H アミノ化反応(京大化研附属元素セ・京大院工・京大 ESICB) ○青木 雄真・今吉 隆治・畠山 琢次・高谷 光・中村 正治
- P2A-26 1,1'-フェロセニレンジホスフィド架橋鉄 2 核錯体の合成とプロトン還元活性(広島大院理) ○前野 佑基・岩知道 優香・久米 晶子・久保 和幸・水田 勉
- P2A-27 ガラン(ピリジル)鉄錯体とカルボン酸エステル類との反応(群馬大院理工) ○ヌルサリハ シティ・村岡 貴子・上野 圭司
- P2A-28 鉄ポルフィリン触媒によるアルデヒドとジエンの[4+2]環化付加反応(京大院工) ○黒田 大樹・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- P2A-29 NHC-鉄触媒による塩化アリアルとアルキルグリニャール反応剤との高選択的クロスカップリング反応(京大化研附属元素セ・京大院工・京大 ESICB) ○縣 亮介・中川 尚久・岩本 貴寛・磯崎 勝弘・畠山 琢次・高谷 光・中村 正治
- P2A-30 高活性鉄触媒によるエステル交換反応の開発(九大院薬) ○堀河 力也・藤本 千佳・矢崎 亮・大嶋 孝志
- P2A-31 NCN ピンサー型配位子を有する鉄シリル及びスタニル錯体の合成と反応(名大院工) ○ハイルザナ カリド・細川 さとみ・伊藤 淳一・西山 久雄
- P2A-32 鉄触媒 3-オキシンドプロピルマグネシウムの発生とその反応性(神奈川大工) ○杉山 雄樹・藤本 貴大・岡本 専太郎
- P2A-33 鉄触媒オキセタンの還元開環マグネシウム化反応(神奈川大工) ○藤本 貴大・杉山 雄樹・平後園 栞・岡本 専太郎

座長 劍 隼人 (10:55頃～)

- P2B-01 三座のメソイオン性カルベン(MIC)を有する新規鉄錯体の合成と構造(福岡大理) ○岩崎 春香・古賀 裕二・松原 公紀
- P2B-02 チオラトメタラサイクルを持つ単核鉄錯体の酸化還元挙動と反応性(阪市大院理) ○中江 豊崇・山東 磨司・廣津 昌和・木下 勇
- P2B-03 鉄触媒によるトリフルオロメチル基を有する非対称内部アルキンの[2+2+2]環化付加反応(日大文理) ○石川 知紀・浪岡 純矢・広岡 宗一郎・皆川 真規・川面 基
- P2B-04 ルテニウム(0)錯体上での共役ジエンとケテンの鎖状交差二量化反応(東農工大院工) ○平野 雅文・岡本 拓也・小峰 伸之・小宮 三四郎
- P2B-05 硫黄架橋二核ルテニウム錯体による水中での水素分子の触媒的酸化反応(東大院工・星薬科大・トヨタ自動車) ○結城 雅弘・坂田 健・中西 治通・中島 一成・西林 仁昭

P2B-06 Ni ポルフィリン骨格を用いた Ru 四核分子ジャンクションの合成と性質 (東工大資源研) ○三柴 健太郎・田中 裕也・穂田 宗隆

P2B-07 三重架橋オキソ配位子を有する三核ルテニウムアルキン錯体の光反応 (東工大院理工) ○金子 岳史・高尾 俊郎・鈴木 寛治

P2B-08 Tp 配位子を有するルテニウム錯体上でのアニリン類のオルト位ニトロソ化反応 (長崎大院工) ○有川 康弘・山口 倉石・大坪 裕司・馬越 啓介

P2B-09 インデニル-含窒素環状カルベンを架橋配位子として用いた異種複核錯体の合成 (横浜国大院工) ○渡邊 貴士・山口 佳隆

P2B-10 イミド架橋配位子を有する配位不飽和なルテニウム二核錯体の発生と反応性 (弘前大院理工) ○松平 将司・岡崎 雅明

P2B-11 β プロテック協奏機能触媒と環状アリル化合物の反応 (東工大院理工) ○太田 さとみ・桑田 繁樹・碓屋 隆雄

P2B-12 プロテックなピラゾール部位を有する NCN ピンサー型錯体の合成と反応性 (東工大院理工) ○戸田 達朗・斎藤 功紀・桑田 繁樹・碓屋 隆雄

P2B-13 ジシラメタラサイクル骨格を持つルテニウム錯体の開発と触媒機能 (九大先導研・九大院総理工) 砂田 祐輔・井上 諒子・大串 元・永島 英夫

P2B-14 ルテニウム触媒を用いた C-H アリール化反応の実用的新規触媒系の開発と応用 (エーピーアイ コーポレーション) ○関 雅彦

P2B-15 ルテニウム触媒によるラセミ体アリルエステルの位置およびエナンチオ選択的アリル位アミノ化反応 (日大文理) ○寺崎 奨・内田 健太・辻 裕章・皆川 真規・川面 基

P2B-16 ルテニウム触媒による炭素-ヘテロ原子結合の化学選択的切断を経る芳香族ケトンのモノアルケニル化反応 (慶大理工) ○近藤 晃・秋葉 奈々・河内 卓彌・垣内 史敏

P2B-17 ルテニウム/Me-BIPAM 触媒を用いた芳香族ボロン酸のベンゾフラン-2,3-ジオンへの付加反応によるエナンチオ選択的 3-アリール-3-ヒドロキシベンゾフラン-2-オンの合成 (北大院総合化学) ○養王田 昌昭・伊藤 肇・山本 靖典

P2B-18 ハイパーブランチポリマーに担持したルテニウムナノ粒子の開発と芳香族化合物の触媒的水素化反応 (九大先導研) ○高 磊・小島 圭介・永島 英夫

P2B-19 η^6 -アレーン錯体を経由するベンジル位 C-H 結合の触媒的変換反応: トルエンと芳香族アルデヒドとの脱水縮合によるスチルベン類の合成 (阪府大院理) ○柴田 恵里・湯本 純弘・竹本 真・松坂 裕之

P2B-20 ルテニウム錯体触媒を用いるジスルフィド類の末端アルキンへの付加反応制御 (京大院工) ○澤瀬 加苗・木村 祐・年光 昭夫・近藤 輝幸

P2B-21 ルテニウム触媒を用いるジアリールアルキンの立体選択的ヒドロカルボキシル化環化反応の開発 (名大院創薬) ○森 翔大・澁谷 正俊・山本 芳彦

P2B-22 Ru(II)-Pheox 触媒を用いたジアゾワインレブアミドのオレフィンへの触媒的不斉シクロプロパン化反応 (豊橋技科大院工) ○マンドール ハマダ・チャンタマート ソーダ・岩佐 精二

P2B-23 ルテニウム触媒を用いた *o*-エチニルピアリールの環化異性化反応による多環芳香族化合物の合成 (名大院創薬) ○松井 一真・澁谷 正俊・山本 芳彦

P2B-24 Grubbs 触媒を用いたアレン-エンの分子内[2+2]環化反応:アザビシクロ[3.1.1]ヘプタン骨格の合成 (阪大

院薬・北大院薬) ○米重 勇祐・名田 智美・周東 智・藤岡 弘道・有澤 光弘

P2B-25 穏和な条件下におけるコバルト錯体を用いた窒素分子の触媒的変換反応 (東大院工) ○今吉 隆治・結城 雅弘・中島 一成・西林 仁昭

P2B-26 コバルト NHC 錯体を触媒とする不飽和炭化水素のヒドロホウ素化反応 (福岡大理) ○松原 公紀・三浦 敦美・角 祥伍・古賀 裕二

P2B-27 Cp*Co 触媒の特性を活かした *N*-縮環型インドール骨格構築法の開発 (東大院薬・星薬科大・ACT-C-JST) ○池本 英也・吉野 達彦・坂田 健・松永 茂樹・金井 求

P2B-28 コバルトサレン錯体を触媒とするアルデヒドからの脱ホルミル化を伴うヨウ化アルキル合成 (東大院理) ○住山 恵一・海寶 篤志・十河 秀行・草間 博之・岩澤 伸治

P2B-29 末端アルキンとメチレンシクロプロパンから出発する面不斉を有する(*E*)-シクロオクテンと(*E*)-シクロノネンのワンポット立体選択的合成 (京大院工) ○中室 貴幸・三浦 智也・梁 家榮・村上 正浩

P2B-30 ロジウム触媒による二酸化炭素を用いた単純芳香族化合物の C-H 結合カルボキシル化反応の開発 (東大院理) ○菅 拓也・水野 肇・鷹谷 絢・岩澤 伸治

P2B-31 ロジウム触媒によるアルケン部位を有するイソオキサゾール-5(4*H*)-オン類の脱炭酸を伴う変換反応 (京大院工) 岡本 和紘・南谷 篤・新林 卓也・大江 浩一

P2B-32 触媒的 C-H ホウ素化と縮環反応を基盤とするテトラチア[8]サーキュレンの合成 (名大院工) ○加藤 祥平・芹澤 祐真・三宅 由寛・忍久保 洋

P2B-33 Cp*Rh(III) 錯体上における金属中心の 1,4-転位の置換基効果 (中央大理工) ○高野 紘一・池田 洋輔・藁谷 真衣子・小玉 晋太郎・土田 敦子・鷹野 景子・石井 洋一

座長 三宅 由寛 (11:30頃~)

P2C-01 ロジウムカルベノイドのアミド結合への挿入反応 (千葉大院薬) ○河野 将人・野崎 智之・原田 慎吾・根本 哲宏・濱田 康正

P2C-02 ローダサイクル中間体への炭素-窒素二重結合の挿入を経由する新規環化反応の開発 (北大院薬・ACT-C JST) ○羽藤 啓夫・大西 英博・佐藤 美洋

P2C-03 ロジウム触媒による 1,4-ロジウム転位を経由した 3,3-ジアリールシクロプロペンの重合反応 (東大院工) ○飯野 亮・新谷 亮・野崎 京子

P2C-04 ロジウム触媒を用いた γ -アレーニルカルボニル化合物と内部アルキンの不斉[2+2]付加環化反応 (東農工大院工・東工大院工) ○坂下 和毅・益富 光児・田中 健

P2C-05 ジリチオプレンボールを用いたロジウム錯体の合成、構造及びその触媒活性 (埼玉大院理工) ○中田 麻理沙・桑原 拓也・斎藤 雅一

P2C-06 ロジウム触媒を用いるフェニルスルホキシド類と不飽和化合物の直接カップリング反応 (阪大院工) ○信重 和紀・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博

P2C-07 2-シリルエチニルフェノールの 3-シリルベンゾフランへの 1,2-ケイ素転位を含むロジウム触媒環化異性化反応 (東農工大院工・東工大院工) ○菅野 裕史・中村 享資・田中 健

P2C-08 ロジウム複合触媒の協働作用によるホルムアルデヒドを用いたエンイン類の不斉環化カルボニル化反応 (奈良先端大物質) 森本 積・古澤 拓馬・垣内 喜代三・Jeong Nakcheol

P2C-09 電子不足ロジウム(III)触媒を用いたベンジリア

ルコールと内部アルキンとの室温での酸化的環化反応 (東京農工大院工・東工大院工・阪大院工) ○福井 実穂・星野 友希・佐藤 哲也・三浦 雅博・田中 健

P2C-10 ロジウム触媒を用いた不斉ケイ素中心を持つ光学活性ジベンゾシロールの合成 (東大院工・京大院理) ○高木 智博・伊藤 智章・新谷 亮・野崎 京子

P2C-11 (ヒドロシリル)アミド配位子を有する9族遷移金属錯体の合成、構造および反応性 (弘前大院理工) ○飯原 瑛梨・岡崎 雅明

P2C-12 光とロジウムの連続作用による *N*-アリル- α -オキソアミドから光学活性ジヒドロピリドンの合成 (京大院工) ○増田 侑亮・ネチャス ダビッド・石田 直樹・村上 正浩

P2C-13 Rh(I)触媒による4-アレンールの不斉分子内ヒドロアシル化反応の開発 (北大院薬) 大西 英博・細谷 昭仁・○横江 貴之・佐藤 美洋

P2C-14 キノリノラト部位を含む PNO 型三座配位子を用いた新規ロジウム錯体の合成および反応性 (慶大理工) ○鷹野 祥太郎・河内 卓彌・垣内 史敏

P2C-15 2,3,3-トリフルオロアリルエステルのパラジウム触媒アミノ化反応によるトリフルオロメチルエナミンの合成 (日大文理) ○伊佐 一希・皆川 真規・川面 基

P2C-16 キラル銀触媒によるアルケニルエステル類の不斉アルドール反応 (千葉大院理) ○柳澤 章・三宅 亮次・吉田 和弘

P2C-17 フォトレドックス触媒による反応性窒素活性種の発生と反応 (東工大資源研) ○宮澤 和己・小池 隆司・穂田 宗隆

P2C-18 イリジウム触媒による多官能性ヘテロアレン類の位置選択的 C-H ホウ素化反応 (北大院総合化学) ○田口 純平・佐々木 郁雄・開 翔太郎・伊藤 肇・石山 竜生

P2C-19 イリジウム触媒を用いた α , ω -ジエンとアシルシアニドの[2+2+2]環化付加反応 (青山学院大理工) ○橋本 徹・加藤 郁・名取 智基・矢野 礼子・武内 亮

P2C-20 新規キラル二環性 NHC/Ir 錯体を触媒とする不斉水素移動反応 (千葉大院理) ○上村 拓未・桑原 弘嗣・吉田 和弘・柳澤 章

P2C-21 ⁴Pr 基が置換した PBP 配位子を有する Ir 錯体の合成・構造・アルカン脱水素化反応に対する触媒活性 (中央大理工・中央大院理工) ○田上 景太・山下 誠

P2C-22 シリカ担持モノホスフィン-イリジウム触媒によるシクロプロパンおよびシクロブタン類の立体選択的 C-H ホウ素化反応 (北大院理) ○村上 遼・角田 圭・岩井 智弘・澤村 正也

P2C-23 PNP ピンサー型ホスファールケンイリジウム錯体を用いる二酸化炭素の触媒的ヒドロシリル化反応 (京大化研) ○張 永宏・竹内 勝彦・小澤 文幸

P2C-24 機能性含窒素複素環カルベン配位子を有する新規水溶性イリジウム錯体触媒を用いた水溶媒中でのアルコールの脱水素的酸化 (京大院人環) ○田中 雄飛・田村 竜一・藤田 健一・山口 良平

P2C-25 新規水溶性 Cp*Ir 含窒素複素環カルベン錯体の合成とアルコールによるアンモニア水の *N*-アルキル化反応における触媒活性 (京大院人環) ○古川 翔一・藤田 健一・山口 良平

P2C-26 触媒反応系中で発生した NHC-Ir 錯体を用いるケトンの不斉ヒドロシリル化反応 (関西大化学生命工) ○眞鍋 芳樹・坂口 聡

P2C-27 カチオン性イリジウム触媒を用いた芳香族ケチミンとアルキンとの C-H 活性化を経る[3 + 2]環化反応 (京大院理) ○永本 翠・西村 貴洋

P2C-28 キラルフェナントロリン配位子 BinThro を触媒に用いた非対称化によるキラルケイ素中心構築法の開発 (名大院工) ○難波 知也・川岸 真友・永縄 友規・西山 久雄

P2C-29 イリジウム触媒による立体的に混み合った sp³炭素-水素結合の高効率ボリル化 (京大院工) 大村 智通・○鳥越 尊・杉野目 道紀

P2C-30 イリジウム触媒によるサリチルイミンと 1,3-ジエンの環化反応 (京大院理) ○江邊 裕祐・西村 貴洋

P2C-31 ベンゼン誘導体のパラ位選択的ホウ素化反応 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST-ERATO) ○齋藤 雄太郎・瀬川 泰知・伊丹 健一郎

P2C-32 Cp*Ir(III) 錯体上における金属中心の 1,4-転位と 1,3-転位 (中央大理工) ○池田 洋輔・高野 紘一・小玉 晋太郎・石井 洋一

P2C-33 η^1 型で配位したインデニル基を有するイリジウム III 価 π アリル錯体の合成反応における立体選択性の制御 (奈良女大理) ○篠 知美・東中川 朋恵・浦 康之・片岡 靖隆

P2C-34 ボラン配位子により誘起される特異な中心金属の電子状態 (阪府大院理) ○亀尾 肇・松坂 裕之・中沢 浩

ポスター発表 (12:05~13:35)

ポスター会場 百年講堂 中ホールほか

口頭発表会場 百年講堂 大ホール

座長 安田 誠 (13:40~15:00)

O2-05 1,3-ジシラビシクロ[1.1.0]ブタン-パラジウム錯体の合成と構造 (東北大院理) ○本松 大喜・石田 真太郎・岩本 武明

O2-06 ケイ素架橋 π 共役化合物に関する電子的性質の理論的検討および合成研究 (阪府大院工・阪府大 RIMED) ○太田 英輔・大垣 拓也・青木 徹・小田 容己子・池田 浩

O2-07 スタンナベンゼンの発生とその単量体-二量体平衡 (京大化研) ○水畑 吉行・金里 脩平・能田 直弥・笹森 貴裕・時任 宣博

O2-08 クロスカップリング反応及びリチオ化反応を用いた多官能基化テトラヘドランの合成と物性 (筑波大院数理) ○小林 譲・中本 真晃・関口 章

座長 島 隆則 (15:05~16:25)

O2-09 鉄触媒根岸カップリングによるアリーール C-グリコシド類の合成 (京大化研附属元素セ・京大院工・香港中文大) ○アダク ラクスマカンタ・河村 伸太郎・トマ ガブリエル・リ ホー チュン・竹中 健朗・磯崎 勝弘・高谷 光・シン トニー クン ミン・中村 正治

O2-10 アルキルトシラートおよびハロゲン化アルキルを用いた鉄触媒による C(sp²)-H 結合の直接アルキル化反応 (東大院理) ○松原 立明・市川 早紀・浅子 壮美・イリエシュ ラウレアン・中村 栄一

O2-11 解離容易な η^2 -(H-Si) 部位を有する鉄ジカルボニル触媒の開発 (九大先導研・九大院総理工) ○砂田 祐輔・堤 大典・重田 啓介・吉田 亮太・橋本 徹・宮本 香花・田原 淳士・永島 英夫

O2-12 新規ルテニウム(0)錯体を触媒とする共役ジエンと置換アルケンの位置およびエナンチオ選択的鎖状交差二量化反応 (東農工大院工) ○廣井 結希・小峰 伸之・小宮 三四郎・平野 雅文

座長 國信 洋一郎 (16:30~17:30)

- O2-13 ルテニウムとコバルトから成る三核錯体を用いた
ピリジン類の脱水素カップリング反応 (東工大院理工)
○長岡 正宏・高尾 俊郎・鈴木 寛治
- O2-14 ロジウム触媒を用いた α -ケトイミノエステルの
直接的不斉アルキニル化反応の開発と反応機構解析
(九大院薬・阪大院基礎工) ○森本 浩之・森崎 一宏
・澤 真尚・米寄 凌平・野間口 順哉・竹内 洋介・真
島 和志・大嶋 孝志
- O2-15 面性キラリティー構築手法としての炭素-炭素結
合の切断 (京大院工) ○澤野 将太・石田 直樹・村上 正
浩

座長 平野 雅文 (17:35~18:35)

- O2-16 レニウム触媒を用いた3-イミノ-および1,3-ジイミ
ノイソインドリノンの合成法の開発およびその応用
(東大院薬・CREST-JST) ○末木 俊輔・王 子嘉・郭 遠
邦・金井 求・國信 洋一郎
- O2-17 環状アミン形成を伴うオレフィン類のトリフルオ
ロメチル化反応 (理研) ○江上 寛通・河村 伸太郎・
宮崎 亜矢子・袖岡 幹子
- O2-18 銅2核及び4核ヒドリド錯体を用いた二酸化炭素の
還元反応 (奈良女大理) ○中前 佳那子・久禮 文章・
中島 隆行・浦 康之・棚瀬 知明

第3日目 [9月25日(木)]

口頭発表会場 百年講堂 大ホール

座長 山下 誠 (9:00~10:20)

- O3-01 エナンチオ選択的炭素-水素結合開裂を起点とす
る面不斉フェロセンの不斉合成 (早稲田大先進理工)
○柴田 高範・静野 翼・竹林 智司
- O3-02 フォトレドックス触媒による酸化的トリフルオロ
メチル化反応: アルケンからの直接的な α -CF₃ ケトン
合成 (東工大資源研) ○富田 廉・小池 隆司・穂田 宗
隆
- O3-03 カチオン性イリジウム/Me-BIPAM 触媒を用いる
 α -ケトアミドの分子内直接不斉ヒドロアリール化反
応の開発および反応機構研究 (北大院総化) ○白井 智
彦・伊藤 肇・山本 靖典
- O3-04 不斉水素移動反応の活性種となる協奏機能ヒドリ
ドイリジウム錯体の合成と立体識別 (東工大院理工)
○榎木 啓人・森谷 隼紀・碓屋 隆雄

P3ポスター・ショートトーク会場 百年講堂 大ホール

座長 大橋 理人 (10:20~)

- P3A-01 アントラセンのBirch型シリル化反応の高効率化
(群馬大院理工) ○喜多 光・菅野 研一郎・久新 荘一
郎
- P3A-02 ビチオフェンユニットを有するH型含ケイ素分
子の合成と性質 (倉敷芸科大) ○根石 和季・仲 章伸
・石川 満夫
- P3A-03 溶媒和の無いボリルアニオンの合成と性質 (中央
大院理工・中央大理工・東北大理・東大院工) ○大里 拓
人・奥野 友里・石田 真太郎・岩本 武明・山下 誠・
野崎 京子
- P3A-04 新規トリシクロ[2.1.0.0^{2,5}]ペンタシランの合成と
官能基化 (東北大院理) ○赤坂 直彦・石田 真太郎・
岩本 武明
- P3A-05 (Z)-1,2-ジ(1-ピレニル)ジシレンの合成と構造およ
び光物性 (近畿大理工) ○早川 直輝・小林 恵・橋爪 大
輔・玉尾 皓平・笛野 博之・田中 一義・松尾 司
- P3A-06 アリール架橋ビスゲルミルラジカルの合成、構造

及び物性 (筑波大院数理) ○四柳 拓子・一戸 雅聡・
関口 章

- P3A-07 オクタシラキューバンとオクタシラキューネアの
間の骨格転位 (群馬大院理工) ○津留崎 陽大・檜原 慎
二・秋葉 勇樹・久新 荘一郎
- P3A-08 遷移金属触媒によるホウ素-酸素-ケイ素配列の
達成: 選択的ボリルシリルエーテルの合成 (阪市大院
理) ○伊藤 昌輝・板崎 真澄・中沢 浩
- P3A-09 アンモニウムフルオリドにより活性化されたシリ
ルシアニドを用いる、ニトロアルケンからの直截的
ジシアノアルカン合成 (阪大院工) ○永田 貴也・清川
謙介・南方 聖司
- P3A-10 ルイス酸触媒によるシアノ置換イミノイソベン
ゾフランのアルキル 2-シアノ安息香酸エステルへの
変換反応 (岡山大院自然) ○李 靖・奥田 靖浩・趙 家
冀・西原 康師
- P3A-11 Sb-Sb 結合への挿入反応を利用したスチビン配位
子の合成 (広島大院工) ○土田 健志・大下 浄治・長
谷川 靖哉・中西 貴之
- P3A-12 キラル銅(I)-ホスフィン錯体触媒によるアルデヒ
ドの不斉モノホウ素化反応 (北大院総化) ○久保田 浩
司・山本 英治・伊藤 肇
- P3A-13 有機ボランによるアルキノエートのホスフィン
触媒カルボホウ素化反応 (北大院理) ○長尾 一哲・大
宮 寛久・澤村 正也
- P3A-14 人工力誘起反応法による有機ハロゲン化合物とシリ
ルボラン/アルコキシ塩基系の機構解析 (北大院総合
化学) ○植松 遼平・山本 英治・前田 理・伊藤 肇・
武次 徹也
- P3A-15 Lewis 酸により活性化した二酸化炭素によるアル
ケン類のヒドロカルボキシル化 (東北大院工) ○田中
信也・千葉 真史・田中 悠貴・服部 徹太郎
- P3A-16 ヒドロスタニル化を経る 1,3-ジエン類の触媒的
カップリング反応 (阪大環境安全セ) ○家城 良典・芝
田 育也
- P3A-17 アンモニウム塩添加を鍵とする可視光酸化還元
触媒によるアリルホウ素試薬を用いた α -ハロカルボ
ニル化合物のアリル化反応 (阪大院工) ○江住 直人・
鈴木 至・安田 誠・馬場 章夫
- P3A-18 臭化ガリウム触媒を用いるエノール誘導体とケ
テンシリルアセタールのカップリング反応の展開と機
構解明 (阪大院工) 西本 能弘・○喜多 悠二・安田 誠
・馬場 章夫
- P3A-19 インジウム触媒を用いたエステルの臭化アルキ
ルまたはヨウ化アルキルへの還元的変換法 (東理大理
工) ○松下 陽平・荻原 陽平・小中原 猛雄・坂井 教
郎
- P3A-20 リチウム反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不
斉ビニル化反応 (京工織大院工芸科学) ○大村 拓・原
田 俊郎
- P3A-21 金属ストロンチウムとアゾ化合物を用いた新規
反応活性種の創製とその応用 (徳島大) ○三好 徳和・
北方 咲・国井 博史・宮崎 泰彰・大村 聡
- P3A-22 ナトリウムアレニドを鍵中間体とするアレーン
と脂肪族化合物の脱水素カップリング反応 (京大院理)
○上野 遼太・白川 英二
- P3A-23 遷移金属触媒を添加しない根岸クロスカップリ
ング反応の研究開発 (東大院薬) ○南 宏樹・王 超・
内山 真伸
- P3A-24 OBF₂CF₃ 基による活性化を用いる含窒素ヘテロ
芳香族化合物の位置選択的トリフルオロメチル化反応
(東大院薬・ERATO-JST) ○井田 悠・西田 友明・國

信 洋一郎・金井 求

P3A-25 メチルグリニャール試薬を利用したホスホリル保護末端アセチレンの脱保護 (岡山理大工) ○折田 明浩・ペン リーフエン・シュウ フェン・篠原 賢太・大寺 純蔵

P3A-26 高効率・迅速かつ簡便なスタニルリチウムの新合成法と応用 (東大院薬・理研) ○王 東宇・王 超・内山 真伸

P3A-27 キラル希土類金属錯体-イオン液体システムの不斉ルイス酸触媒能 (九大グリーンアジア教育セ) ○古野 裕史・藤井 さおり・鬼束 聡明・稲永 純二

P3A-28 ランタニド触媒を用いるキナゾリノン誘導体の新合成法 (京大院工) ○吉村 務・木村 祐・年光 昭夫・近藤 輝幸

P3A-29 銅触媒を用いた二酸化炭素とジボランによるアルデヒド類のボラカルボキシル化反応 (理研) ○キャリー ピアトリス・張 亮・侯 召民

P3A-30 銅触媒によるチオールとスルフィン酸ナトリウムを用いたチオスルホナートの合成 (福島医大医化学) ○谷口 暢一

P3A-31 銅触媒環化によるシクロプロパンおよびジハイドロフランの合成 (山口大院理工) ○石川 慎吾・野田 祐史・藤本 亮・和田 勝・西形 孝司

P3A-32 銅触媒によるニトロメタンを用いた芳香族第二級アミンの酸化的ニトロソ化反応 (東理大理工) ○佐々木 成・荻原 陽平・坂井 教郎

P3A-33 キラルルイス酸触媒を用いた活性メチン化合物の不斉臭素化反応 (豊橋技科大院工) ○延命 千浩・柴富 一孝・岩佐 精二

座長 一戸 雅聡 (10:55頃～)

P3B-01 Cu-O 結合と C-F 結合との間でのシグマ結合メタセシスを利用した銅触媒を用いるアルキンのヒドロフッ素化反応 (阪大院工) ○中崎 雅人・国安 均・真川 敦嗣・岩崎 孝紀・神戸 宣明・ボブアートング カラン・江原 正博

P3B-02 銅触媒によるカルベノイドのC_{sp}-H結合への不斉挿入反応 (分子研) ○永長 誠・大迫 隆男・魚住 泰広

P3B-03 銅触媒を用いるボロン酸とチオスルホナートとの炭素-硫黄結合形成反応の開発 (東医歯大生材研・難研) ○杉村 康行・吉田 優・清水 重臣・細谷 孝充

P3B-04 銅触媒存在下アレンのシラカルボキシル化反応における2つの位置異性体の選択的合成 (京大院工) ○谷 洋介・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

P3B-05 銅触媒を用いたアルケンの三成分連結カルボホウ素化 (広島大院工) 吉田 拓人・○景行 郁夫・高木 謙

P3B-06 銅触媒を用いた末端アルキンの位置選択的ヒドロスタニル化による分岐型アルケニルスズ化合物の合成 (広島大院工) 吉田 拓人・○新家 彩子・高木 謙

P3B-07 銅(I)触媒を用いた分子内ボリル環化反応による立体特異的四置換シリルボリルアルケンの合成 (北大総合化学) ○岩本 紘明・久保田 浩司・山本 英治・伊藤 肇

P3B-08 銅触媒を用いた求電子的アミノ化を鍵とするビスクロアルケン類の立体選択的アミノホウ素化 (阪大院工) ○榮 良典・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博

P3B-09 炭素-窒素二重結合の開裂を伴うO-プロパルギルオキシムの銅触媒骨格転位反応 (東北大院理) ○儀間 真也・工藤 裕・中村 達・寺田 眞浩

P3B-10 官能基化されたアゾリウム塩存在下Cu触媒不斉共役付加反応における立体選択性のスイッチング (関西大化学生命工) ○松本 桂太郎・坂口 聡

P3B-11 第2級アルキルボランとリン酸アリルのγ位選

択的立体特異的銅触媒クロスカップリング反応 (北大院理) ○安田 優人・長尾 一哲・大宮 寛久・澤村 正也

P3B-12 DMF 保護銅ナノ粒子触媒を用いた菌頭カップリング反応 (関西大化学生命工) ○岡 秀雄・大洞 康嗣

P3B-13 銅触媒を用いたO-プロパルギルオキシムとスルホンアジドのα,β-不飽和N-アシルアミジンへのカスケード変換反応 (東北大院理) ○張 冬・中村 達・寺田 眞浩

P3B-14 ヨウ化シアンを用いたボロン酸誘導体の銅触媒シアノ化反応 (京大院工) 岡本 和紘・○坂田 尚紀・大江 浩一

P3B-15 アリールアルミニウムのビニルアレーンへの溝呂木-Heck型付加脱離反応 (神戸大院工) ○伊丹 一起・田中 将太・砂原 一潤・立田 豪・森 敦紀

P3B-16 銀触媒を用いたジヒドロ-2H-ピロール-2-カルボキシレートおよび4-オキサゾールカルボキシレートと活性アルケンとの不斉1,3-双極子環化付加反応 (中央大院理工) ○冨田 淳生・所 雄一郎・福澤 信一

P3B-17 銀塩あるいはマンガン塩を用いた酸化的ラジカル環化反応によるベンゾホスホール誘導体の合成 (阪大院工) ○宇納 佑斗・平野 康次・佐藤 哲也・三浦 雅博

P3B-18 金属酸化物担持金ナノ粒子触媒を用いたC-H活性化を経るビフェニル化合物の合成 (九大院理) ○三瀬 喜之・石田 玉青・相川 翔平・明日 亮太・濱崎 昭行・本間 徹生・大橋 弘範・横山 拓史・宮坂 充・山本 祥史・辻 哲郎・徳永 信

P3B-19 ニッケル触媒による脱硫を用いた環化付加反応 (京大院工) ○井波 輔・倉橋 拓也・松原 誠二郎

P3B-20 Ni/Al 協働触媒によるアニリド類及び安息香酸アミド類のアルキル化反応 (京大院工) ○奥村 省吾・小峰 卓也・仙波 一彦・中尾 佳亮

P3B-21 ニッケル触媒による二酸化炭素を用いたアルキンのダブルカルボキシル化反応 (京大院工・京大福井謙一研究セ) ○藤原 哲晶・堀本 裕一朗・溝江 大我・Fareed Bhasha Sayyed・谷 洋介・寺尾 潤・榊 茂好・辻 康之

P3B-22 ニッケル触媒による酸化還元調和型カップリング反応 (京大院工) ○倉橋 拓也・中井 健一郎・吉田 有次・松原 誠二郎

P3B-23 サリチルアルジミネート配位子を有するニッケル(II)錯体を触媒とするオレフィンのヒドロシリル化 (産総研触媒RC) ○スリニバス ベヌ・中島 裕美子・佐藤 一彦・島田 茂

P3B-24 シクロプロパン環開裂を伴うアレンの触媒的ヒドロシアノ化反応 (千葉大院薬) ○堀 弘人・天児 由佳・荒井 秀・西田 篤司

P3B-25 (η^6 -アレーン)Ni(N-ヘテロサイクリックカルベン)錯体の実用的な合成 (阪大院工) ○林 由香里・星本 陽一・大橋 理人・生越 専介

P3B-26 らせん型オリゴピロール複核金属錯体の酸化還元反応挙動 (神戸大院理) ○斎藤 大貴・瀬恒 潤一郎

P3B-27 長鎖アルキル鎖を持つジエン配位子の合成とその応用 (京大化研) ○曲 睿・タク セツ・前田 祐希・茅原 栄一・山子 茂

P3B-28 白金触媒による直接的アリル位アミノ化反応を活用した、(-)- α -カイニン酸の短工程全合成 (九大院薬) ○張 明・渡辺 賢司・塚本 真史・澁谷 亮三・森本 浩之・大嶋 孝志

P3B-29 橋架けシリレン-遷移金属複核錯体におけるケイ素-炭素結合形成反応 (東工大資源研) ○田邊 真・

中村 優・小坂田 耕太郎

- P3B-30 担持パラジウム触媒と酸素を用いる酸化的カップリング反応と選択的酸化反応の開発 (九大院理) ○張 振中・石田 玉青・角田 亮介・橋口 大真・濱崎 昭行・徳永 信
- P3B-31 Pd/Xantphos 触媒存在下、CsF/Arl/18-crown-6 を用いたアレン類のアリールフッ素化反応の機構研究 (阪大院工) ○中島 拓耶・国安 均・若狭 崇志・真川 敦嗣・岩崎 孝紀・神戸 宣明
- P3B-32 パイオマス由来のフルフラールとアミノ酸を原料に用いる π 共役系有機材料の合成 (神戸大院工) ○蘆田 佳奈・田中 将太・立田 豪・森 敦紀
- P3B-33 光照射下、パラジウム触媒による還元的ラジカル付加反応 (阪府大院理) ○隅野 修平・柳 日馨

座長 佐藤 哲也 (11:30頃～)

- P3C-01 Pd 触媒による α -ヨードエステル、一酸化炭素、およびアリールボロン酸の 3 成分連結反応 (阪府大院理) 隅野 修平・○宇井 隆人・福山 高英・柳 日馨
- P3C-02 ベンジルパラジウム錯体と酸素との反応における塩化物イオン源の加速効果 (奈良女大理) ○下川 礼奈・河田 有未・浦 康之・片岡 靖隆
- P3C-03 ピンサー型ビスイミダゾリン-パラジウム触媒を用いた α -アリールチオアセトニトリルのイミン類に対する不斉求核付加反応の開発 (名工大院工) ○小林 奈津美・近藤 健・中村 修一
- P3C-04 Pd/ホスフィン触媒を用いたアジリジンの開環を伴う位置選択的ボリル化反応 (阪大院工) ○黒田 明伸・武田 洋平・南方 聖司
- P3C-05 2 座ピリジリデン配位子を有する遷移金属錯体の合成、構造、反応性 (名大院理・名大 WPI-ITbM・JST-ERATO) ○吉富 哲志・瀬川 泰知・伊丹 健一郎
- P3C-06 C-F 結合活性化によって生じる金属フルオロ錯体を鍵中間体とした Base-Free 檜山カップリング (阪大院工) ○阪口 博信・西城 宏樹・大橋 理人・生越 専介
- P3C-07 ピンサー型ビスイミダゾリン-パラジウム触媒を用いた光学活性 α , β -ジアミノニトリルの合成法の開発 (名工大院工) ○近藤 健・西 友暉・中村 修一
- P3C-08 アルケンの分子内不斉アミノシアノ化反応 (京大院工) ○多田 直樹・仙波 一彦・中尾 佳亮
- P3C-09 α -(シリルメチル)ベンジルエステルとアルケンの [4+2]環化付加反応: 高活性パラジウム触媒の開発 (九大院理) ○金玉樹・石塚 賢太郎・桑野 良一
- P3C-10 α -ボリルー σ -アリールパラジウム中間体を利用した歪んだオレフィン類のシクロプロパン化反応 (富山大院理工) ○堀野 良和・高橋 侑・小林 亮太・阿部 仁
- P3C-11 パラジウム触媒によるアルケニルホウ素化合物の異性化を利用したアルデヒドとホウ素反応剤の 3 成分連結反応 (富山大院理工) ○高橋 侑・堀野 良和・阿部 仁
- P3C-12 非ベンジル型 α -(アシルアミノ)アルキルホウ素反応剤の立体特異的鈴木-宮浦カップリング (京大院工) ○大村 智通・三輪 恭子・杉野目 道紀
- P3C-13 SPRIX 配位子を活用するエナンチオ選択的 Pd(II)/Pd(IV)触媒: キラルな 3-オキシ-テトラヒドロフラン誘導体の効率的構築 (阪大産研) ○竹中 和浩・ダーゲ ヨゲッシュ D・笹井 宏明
- P3C-14 パラジウム触媒を用いたアリールスルフィドとアリール亜鉛反応剤の室温でのクロスカップリング (京大院理) ○大塚 慎也・藤野 大士・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3C-15 塩基非存在下パラジウム触媒を用いた塩化アリ

- ールのボリル化反応 (京大院理) ○山元 裕太郎・依光 英樹・大須賀 篤弘
- P3C-16 パラジウム触媒による 2-シリルエチニロキシビアリールの分子内ヒドロアリール化反応 (中央大院理工) ○阿波 智広・南 安規・檜山 爲次郎
- P3C-17 パラジウム触媒を用いたアルコールの選択的酸化反応による複素環合成 (長崎大院工) ○向井 明日香・森 崇理・石井 千尋・小野寺 玄・木村 正成
- P3C-18 二環性スタノランを用いた位置選択的ダブル Stille カップリング反応 (山口大院医) ○田中 聡之・宗 正浩・宮崎 弘一郎・石川 慎吾・上村 明男
- P3C-19 直接的アリール化重合によるジチエノシロール含有 D-A 型 π 共役系高分子の合成 (京大化研) ○飯塚 英祐・脇岡 正幸・小澤 文幸
- P3C-20 シンナミル基を有する C-N 軸不斉配位子を用いたパラジウム触媒によるインドール類の不斉アリル位アルキル化反応 (千葉大院工) ○朝野 萌子・三野 孝・西川 健士・八木下 史敏・坂本 昌巳
- P3C-21 ヒドラゾン-パラジウム触媒を用いたシンナミロキシフェニルボロン酸ピナコールエステルのアリル位アリール化反応 (千葉大院工) ○渡邊 康平・三野 孝・阿部 太一・小暮 健人・坂本 昌巳
- P3C-22 硫黄修飾ガラス担持型パラジウムの開発: リガンドフリー Buchwald-Hartwig 反応 (阪大院薬・北大院薬・京薬大) ○肖 玫岑・星谷 尚亨・周東 智・藤岡 弘道・有澤 光弘
- P3C-23 ホスフィン-ボラン配位子を用いたパラジウム触媒による親電子的アリル化反応 (長崎大院工) ○平田 剛輝・里村 秀昭・小野寺 玄・木村 正成
- P3C-24 パラジウム触媒による位置選択的なナフチルアミン誘導体の直接カルコゲン化反応 (岡山大院自然・愛教大化学) ○金鹿 渉・土家 裕大・岩崎 真之・中島 清彦・西原 康師
- P3C-25 平行型および非平行型サンドイッチ構造を持つ 4 核パラジウム鎖錯体の合成と構造 (総研大構造・分子研・阪大院工) ○正井 航平・白戸 克典・山本 浩二・村橋 哲郎
- P3C-26 単核パラジウム II 価錯体に対するインドールの配位挙動 (分子研) ○山本 浩二・村橋 哲郎
- P3C-27 1,4-ジアダマンチル-1,2,3-トリアゾール-5-イリデン配位子の合成とカップリング反応への応用 (中央大院理工) ○三井 崇・杉原 真人・所 雄一郎・福澤 信一
- P3C-28 二核パラジウム錯体における橋架けシリル水素転位反応の考察 (東工大資源研) ○遠井 宏幸・田邊 真・小坂田 耕太郎
- P3C-29 DMF 保護 Pd ナノ粒子触媒による 2,3-二置換インドール合成 (関西大化学生命工) ○及川 慧・矢野 敬規・大洞 康嗣
- P3C-30 NHC を支持配位子とするパラダサイクル錯体の合成および触媒活性 (相模中研) ○山本 哲也・山川 哲
- P3C-31 ヘリセン骨格に基づいたねじれたグラフェンの合成 (阪府大院理) ○柏原 仁志・神川 憲
- P3C-32 水を用いたパラジウム触媒による末端選択的なアルケンへの酸素官能基の導入 (九大院理) ○万谷 航平・富田 廉・石田 玉青・濱崎 昭行・徳永 信
- P3C-33 CMD 機構を経由するパラジウム触媒による分子内直接アリール化における配位子効果 (岩手大工) ○是永 敏伸・鈴木 悟基・末田 将厳・嶋田 和明
- P3C-34 パラジウム触媒による逐次的アリール化を駆使したトリアリールメタンの迅速合成 (名大 WPI-ITbM) ○南保 正和・クラッデン キャサリン M.

ポスター発表 (12:05~13:35)
ポスター会場 百年講堂 中ホールほか

口頭発表会場 百年講堂 大ホール

座長 西原 康師 (13:40~15:00)

O3-05 紫外線照射による有機スズ種とアルキルハライド類とのインジウムまたはガリウムハライド触媒ラジカル反応 (阪大院工) ○鈴木 至・江住 直人・安田 誠・馬場 章夫

O3-06 スチレンとイットリウム試薬またはベンジルグリニャール試薬によるピリジンの4位選択的置換反応 (東工大院生命理工) ○水森 智也・宮仲 健人・三井 崇裕・秦 猛志・占部 弘和

O3-07 Sc(OTf)₃ とボロン酸エステルの協働効果によるアミド化合物の触媒的エステル化反応 (阪大院基礎工) ○西井 祐二・尾之上 昭弘・喜多 祐介・真島 和志

O3-08 ビスマス触媒によるフェノール性ヒドロキシ基の脱離を伴うエーテル化とチオエーテル化反応 (岡山大院自然) ○村井 征史・折口 和希・高井 和彦

座長 福山 高英 (15:05~16:25)

O3-09 非対称 diborane(4)化合物のルイス酸性および多重結合との反応性 (中央大理工・中央大院理工・香港科技大) ○山下 誠・浅川 博祈・小島 千絵美・Lee Ka-Ho・Lin Zhenyang

O3-10 金属-配位子協働作用を用いた炭素-酸素単結合の選択的水素分解反応 (東大院工) ○楠本 周平・野崎 京子

O3-11 ジアリーロドートを触媒活性種とする炭素-酸素結合の切断を伴うクロスカップリング反応 (阪大院工) ○岩崎 孝紀・宮田 佳典・秋本 諒・藤井 佑樹・国安 均・神戸 宣明

O3-12 コバルト触媒存在下における二酸化炭素を用いたプロパルギルおよびアリアルエステルのカルボキシル化反応 (京大院工) ○野木 馨介・岩崎 和貴・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (8月28日(木)まで) :
有機金属部会会員 6,000円,
共催・協賛団体会員 10,000円
会員外 13,000円
学生 4,000円
当日 (8月29日(金)以降) : 各1,000円増

懇親会 9月24日(水) 19時~21時
於: 博多サンヒルズホテル
(福岡市博多区吉塚本町13-55)
会費: 5,000円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ (<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>) より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。

予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。

※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4
一般社団法人近畿化学協会
有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685
e-mail om@kinka.or.jp